

# 市長と語ろう！タウンミーティング 報告書

～ 中学生・高校生らと語る北秋田市について ～

令和5年2月18日（土）13：30～15：30

北秋田市交流センター 1階 講堂

## 【出席者】

北秋田市長

津谷 永光（つや えいこう）

北鷹高校

木村 魁斗（きむら かいと）さん

山田 孝翔（やまだ たかと）さん

鷹巣中学校

今島 快（いまはた かい）さん

合川中学校

庄司 暖（しょうじ はる）さん

森吉中学校

奥山 美唯菜（おくやま みいな）さん

阿仁中学校

田口 椿（たぐち つばき）さん

アキテッジ株式会社

代表 近藤 大介（こんどう だいすけ）さん

ファシリテーター（秋田大学北秋田分校長）

三浦 栄一（みうら えいいち）さん

司会（北秋田市総合政策課長）

長岐 孝生（ながき こうき）

（敬称略）

他、参加者 35 名

## 次 第

1. 開 会
2. 市長あいさつ
3. ファシリテーター紹介
4. 参加者自己紹介
5. トークディスカッション

### 【トークテーマ】

- ①「伊勢堂岱遺跡」について、市民に関心を持ってもらうためにはどのような方法が良いと思いますか
  - ②北秋田市と友好交流都市である東京都国立市との交流事業として、どんなことを行ってみたいですか
6. 市長感想発表
  7. ファシリテーターまとめ
  8. 閉 会

## 1. 開会

### 司会

「令和4年度 市長と語ろう！タウンミーティング」を開会いたします。

## 2. 市長あいさつ

本日はお忙しい中、「市長と語ろう！タウンミーティング」にお集まりいただき、ありがとうございます。

今回のタウンミーティングは、「中学生・高校生らと語る北秋田市について」であります。

開催にあたりご協力いただきました学校関係者の皆様、また、中学生、高校生の皆さん、ファシリテーターをお引き受けいただきました秋田大学北秋田分校長の三浦先生に対しまして心より感謝申し上げます。

学生を交えたものとしては、これまでに高校生のみ、また高校生と移住者とのタウンミーティングを開催しておりますが、今回は年代の異なる皆さんとの異年齢交流として高校生のほかに中学生や成人者らと交えてのトークディスカッションになります。

近年ではコロナ禍や少子高齢化により自治会内での交流機会も限られており、年齢が異なることから普段はなかなか交流する機会がない方々での異年齢交流とすることでいろいろな考え方に触れ合える良い機会になると思いますし、異年齢でのつながりができることで様々な取り組みへの展開が期待できるのではないかと考えております。

本日ご参加いただきました皆様には普段から考えていることや感じていることについて、率直にお話をさせていただければと思います。

また、ご来場いただきました市民の皆様にも参加者の皆さんそれぞれのお話を聞いていただき、ともに語り合う機会にしたいと考えております。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

## 3. ファシリテーター紹介

### 司会

本日のファシリテーターである三浦栄一さんをご紹介します。

三浦さんは、昭和57年より県内の小学校において教鞭をとられ、令和2年3月に退職されるまで合川西小学校校長や統合校である合川小学校初代校長などを歴任されております。

また、非常に多くの趣味・特技をお持ちでありまして、昭和58年に結成したポップスデュオ「ダックスムーン」では県内を中心に数々のイベントでライブを行うなど歌を通じた地域おこし・地域づくり活動に励んでおられます。そのほか合川小学校や清鷹小学校の校歌の作詞も手掛けられております。

現在は、秋田大学北秋田分校長の傍らラジオ番組のパーソナリティを務められるなどお忙しい毎日をご過ごされております。

それでは、ここからの進行は三浦さんにお渡ししたいと思います。三浦さん、よろしく願いいたします。

### ファシリテーター

秋田大学北秋田分校校長の三浦です。

本日はよろしく願いいたします。

## 4. 自己紹介

### ファシリテーター

本日参加していただいている皆さんに自己紹介をしていただきたいと思います。

### アキテッジ（近藤大介さん）

私は鷹巣駅前写真スタジオを運営していますが、参加者の中には卒業アルバムの制作で会った方や官公庁や企業さんではポスター制作などで携わった方がおられると思います。私は地域を応援するための写真撮影や映像制作を仕事としています。

### 北鷹高校（木村魁斗さん）

趣味は城巡りです。歴史を愛していてこれまでに数多くの城を巡ってきました。その中でも大阪城が好きです。城は現代では芸術ですが、その当時は住まいであり権威を示すものでありました。時空を超えて歴史の素晴らしさを教えてくれる遺産だと思っています。今日は北秋田市の未来のために微力ながら貢献できればと思っています。

### 北鷹高校（山田孝翔さん）

好きな食べ物は、バター餅やだまこ鍋です。今日はよい意見を出して北秋田市が発展していけるようになればと思っています。

### 鷹巣中学校（今畠快さん）

私は、野球部でキャプテンをしています。去年は全県大会で敗れてしまったので今年は全県大会を制覇して北秋田市を盛り上げたいと思っています。

### 合川中学校（庄司暖さん）

趣味は歌うことが趣味です。今日は皆さんとの意見交換を通して北秋田市の貢献につなげていければと思っています。

### 森吉中学校（奥山美唯菜さん）

生き物が好きなので将来は生き物と触れ合える職業に就きたいと思っています。今日の意見交換を通して北秋田市のことをもっと知りたいと思っています。

### 阿仁中学校（田口椿さん）

私は小学1年から習字を習っていて、来年は学校が統合して阿仁学園になるので習字の大会で良い成績を取って阿仁学園の名前をいろいろな人達に知ってもらえるようにしたいです。今日はいろいろな人達との意見交流を行いたいです。

## 5. トークディスカッション

### ファシリテーター（三浦さん）

ひとつめのトークディスカッションに入ります。

はじめに「伊勢堂岱遺跡について、市民に関心を持ってもらうためにはどのような方法が良いと思いますか」になります。皆さんからテーマに関しての発表をお願いします

### 北鷹高校（木村魁斗さん）

遺跡に関心を持ってもらうために、年に数回1泊2日で「縄文人体験」を実施したらよいと思います。例えば竪穴住居に泊まり、そこで縄文人が食べていたグルメを食したり、土器を作ったりするなど縄文人の生活を実際に体験できるようにするのです。

次に、参加した人に遺跡で出土された品々のレプリカをプレゼントするのもよいと思います。

また、縄文館の近くに、うどんなどが食べられる店を設置したり、縄文館の中に縄文時代に関するもの

のガチャガチャを設置したらよいと思います。

### **北鷹高校（山田孝翔さん）**

縄文時代に作られていた縄文クッキーを作る体験を行うというものでお菓子作りで交流が図れると思います。

次に、市内の小中高生が学校行事として伊勢堂岱遺跡について学ぶ機会を設けることです。

また、北秋田市民から伊勢堂岱遺跡のPR用の新聞、パンフレット、リーフレットのデザイン案を募集して観光パンフレットやイベントの宣伝に使用したらよいと思います。

### **鷹巣中学校（今島快さん）**

伊勢堂岱遺跡を含めたキャンプツアーを企画することです。遺跡内はキャンプスペースが取れないと思うので、すぐ隣にキャンプスペースを作ってキャンプしながら遺跡見学もできるようにすればよいと思います。

次にSNSを利用した宣伝です。私自身、北秋田市のインスタグラムを見ていて魅力を感じているので、その中で遺跡や縄文館、ボランティアガイドについて配信したらよいと思います。

また、伊勢堂岱遺跡周辺の地域の活性化を図るために縄文館の中へ飲食店を作ったり、遺跡周辺にファミリーレストランのような幅広い年齢層が楽しめる飲食店を作ったりするとよいと思います。

### **合川中学校（庄司暖さん）**

遺跡に関心を持ってもらうためには、縄文時代の暮らしや歴史について詳しく知ってもらう必要があると思います。そのために、実際に遺跡に泊まったり、縄文時代の暮らしを体験してもらうイベントや縄文時代に食べられていた料理作り講座を開催したらよいと思います。イベントを開催すれば地域の人も参加してくれると思うので遺跡を知ってもらえるよい機会になると思います。

また、VARを活用して縄文時代の生活を体験することで興味を持ってもらえると思います。

### **森吉中学校（奥山美唯菜さん）**

LEDを活用したイルミネーションを設置してインスタ映えするようにするとよいと思います。縄文小ヶ田駅から遺跡までのアプローチや駐車場などをライトアップして飛行機や内陸線などから見えるようにアピールしたらよいと思います。

次に内陸線利用者へオリジナルキーホルダーをプレゼントしたらよいと思います。縄文人を現代風にアレンジしたオリジナルキャラクターを有名なイラストレーターやアニメ作者にお願いして作ってもらいます。

また、縄文館に「道の駅」のような役割を持たせて、地域の伝統料理などを販売したらよいと思います。地産地消の観点からもよい取組だと思えます。

### **阿仁中学校（田口椿さん）**

小中学生限定になりますが、ジュニアボランティアガイドをやったことのある生徒に、学校で感想を伝えてもらいます。

次に北秋田市にあるご当地マンホールを「いせどうくん」にして興味を持ってもらいます。

次に北秋田市の小中学生は年に一度、校外学習として見学してそのことを家族に伝えたらよいと思います。

次に見学者、学生には図書カードを、その他は北秋田市で使える「いせどうくん」がついたクーポン券を配ります。北秋田市にお金を落としてもらうことにつながるので一石二鳥です。

次に高齢者施設などに入所して行けないという人達のために、ジュニアボランティアが施設を訪問して説明したらよいと思います。

最後にARを使い、縄文時代の暮らしを体験します。ARを活用することで若い人達の関心を引くことができると思います。

### **アキテッジ（近藤大介さん）**

縄文館の現状の展示方法では遺跡自体の特筆すべき点が伝わりにくいので祭礼の場として特化している点などを直感的に見せるための展示方法の工夫が必要だと思います。

また、外部の人間が来ることで遺跡が価値のあるものだと地元の人達に認知してもらうために専門ガイド付きの縄文遺跡ツアーを定期的で開催したらよいと思います。

縄文文化を切り口として、縄文文化に関連のあるアーティストを呼び込んで祭礼のあった場所で現代版フェスを開催することで縄文文化に関連のない人達も呼び込むことができると思います。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

みなさんからの発言を踏まえて市長から発言をお願いします。

### **市長**

貴重なご意見ありがとうございます。

共通した意見として体験やVR、ARでの発信などありましたが、現在市で行っていることはジュニアボランティアやワーキンググループの方が来ていただいた方向けにガイドを行っています。

また、まだ来たことのない方々に遺跡を知っていただいて訪れてもらえるように東京都内のJRの主要な駅構内デジタルサイネージでプロモーションを行っています。

皆さんから感性豊かな発想で提案していただきましたが遺跡は世界文化遺産であるため遺跡内で行えることが制限されるものもあります。しかし、周辺でできることやSNSや様々なものを活用しての情報発信は行う必要があります。

まずは、市民の皆さんが遺跡のすばらしさを再認識して発信していくことが大事ではないかと思いました。

周辺に飲食店などを設置したらよいという提案がありましたが、市ではキッチンカーを出店してもらったりしています。

### **北鷹高校（木村魁斗さん）**

遺跡内での宿泊は難しいと思いますが、遺跡周辺からでも活性化を図れればと思いました。

また、展示方法の改善ということで遺跡で何を伝えたいのかを明確にしてから情報発信する必要があると思いました。

### **アキテッジ（近藤大介さん）**

北秋田市ではアウトドアメーカーのモンベルとの提携を行って、アウトドアのアクティビティを盛り上げていこうという機運が高まっているので、そのなかで縄文の濃密な空気感を味わうようなキャンプは他では味わえないことだと思います。その土地・地域の魅力を伝えられる面白い試みになると思います。

### **阿仁中学校（田口椿さん）**

SNSについて、大人よりも子供の方がアイデアが豊富だと思うのでSNSで情報発信するときに中高生が率先して発信すればよいと思いました。

### **鷹巣中学校（今畠快さん）**

SNSを発信することで直接行かなくても伝わることはあるので遺跡自体のインスタグラムを開設するなどすればもっと知られると思います。

## 市長

遺跡をPRするために地域おこし協力隊が1名増えますが、その方には情報発信や来場者の案内を行ってほしいと思っています。

また、皆さんに伺いたいのですがロールプレイングゲームは行ったりしたことはありますか。

## 参加者のみなさん

ポケモンGOをやっていますが、遺跡の近くに特徴的なものがあればゲームの影響はあるのでいろいろな人達に来てもらえると思います。

桃太郎電鉄は日本全国を旅するゲームなので秋田のエリアに伊勢堂岱遺跡を組み込めると面白いと思います。また、対馬を舞台にしたゲームがありましたが、その影響で対馬が世界で行きたいところランキング上位となったので縄文時代の秋田を舞台にしたものを作れば世界中から愛してもらえると思います。

学校でプログラミングの授業を行っているので学校で縄文時代を体験できる狩猟ゲームなどを作って市で行ったらよいと思いました。

有名な人を使ってテレビの撮影をすることで来てもらえると思います。

インターネットを活用して世界中の人に発信すればよいと思います。

## 市長

方法はひとつではないのでいろいろな切り口から方法を検討していかなければならないのと、ひとつひとつ段階を踏んで取り組んでいくことが大事ではないかと思っています。

## ファシリテーター（三浦さん）

遺跡に来た人数だけで評価するのではなく、市民のみなさんが何を以て遺跡を誇りに思うのかということをも市民の皆さんが声を出して説明できるような北秋田市になればよいと感じました。

それでは、次のテーマ「北秋田市と友好交流都市である東京都国立市との交流事業として、どんなことを行ってみたいですか」について伺いたいと思います。

## 北鷹高校（木村魁斗さん）

両市の「特産品交流会」を実施すればよいと思いました。例えば、くにたち野菜を使った「スペシャルいぶりがっこ」や「サキホコレ」と「谷保産米」をブレンドしたコラボ米を作って販売したらよいと思います。

次に綴子大太鼓を国立市まで運んで出張ライブを開くと交流が深まると思います。

次にどちらも自然の豊かさを売りにしているため、この先どのようにして豊かさを守っていくのかについて、両市長による首脳会談を開催するとよいと思います。

北秋田市と国立市の共同で、若い人をターゲットにした農業の必要性についての講演会を開いて、多くの若者が農業に関心を持ってもらうようにしたらよいと思います。

## 北鷹高校（山田孝翔さん）

お互いの市の特産物を売る仕組みを作ったらよいと思います。北秋田市や国立市のイベント時にお互いのPRブースを設けて特産品を販売したり、体験ブースを設けて実際にきりたんぼ作り体験をしてもらったらよいと思います。

また、国立市の鉄道好きに内陸線を紹介して乗ってもらう取り組みを行います。実際に内陸線の乗車体

験をしてもらってお座敷列車体験など観光列車として楽しんでもらいます。逆に国立市は「中央線」の沿線上にあるので、北秋田市民の「乗り鉄」や「撮り鉄」に東京の鉄道体験プログラムを行ってもらいます

### **鷹巣中学校（今畠快さん）**

空港を拠点に、自然や観光地を巡るツアーを企画してお互いの都市の自然に関する魅力に触れたり、観光地を訪問したりすればよいと思います。北秋田市であれば森吉山の紅葉や樹氷、北欧の杜や様々な滝巡りなど。

### **合川中学校（庄司暖さん）**

両市の児童生徒と一緒に宿泊して様々な体験を行う交換留学です。体験はきりたんぼ作りや樹氷体験がよいと思います。

次にスポーツ交流です。合同練習や試合を行うことによって技の鍛錬や技術の向上につながると思います。

次に両市の特産物を食材に活用した給食や郷土料理を給食のメニューにしたらよいと思います。北秋田市からはバター餅やきりたんぼ、松尾牛などを出してもらいたいです。

### **森吉中学校（奥山美唯菜さん）**

国立市と言えば音楽都市というイメージがあります。北秋田市出身の成田為三さんも当時国立市にあった国立音楽大学で教鞭をとっていた縁もあるので国立音楽大学や国立音楽大学付属高校のオーケストラの合宿を企画したらよいと思います。

また、合宿中は、市内小中学校での芸術鑑賞や吹奏楽部への指導、伊勢堂岱遺跡での屋外コンサートなどで交流を図ったらよいと思います。

### **阿仁中学校（田口椿さん）**

子どもからお年寄りまで参加できるようなスポーツ交流を行ったらよいと思います。

次にお互いの市の郷土料理を体験するのですが、例えば北秋田市で収穫した米できりたんぼ作り体験を行えばよいと思います。

次に除雪体験です。東京では雪が珍しいと思うので実際に北秋田市に来てもらって、お年寄りの家を除雪する体験を行ったらよいと思います。

### **アキテッジ（近藤大介さん）**

私は合川出身であることと大学・社会人で多摩地区に住んでいましたので国立市はとても身近に感じています。

私からは北秋田市と国立市それぞれの土地を活かした学びの交換留学制度を提案します。

北秋田市からは自然を活かしてマタギ文化など北秋田市だから学べる体験をプログラムとして提供します。これは体験された方のお話してから子供だけでなく大人にも有効なプログラムだと思います。

国立市では学園都市としての一面があるので一橋大学や東京女子体育大学での体験カリキュラムを開催できたら面白いと思います。学生だけでなく大人でも学べる交流プログラムができると参加してみたいと思います。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

皆さんからの発言を踏まえて市長からお願いします。

### **市長**

国立市は旧合川町が児童交流を行っていましたが、合併後は交流が途絶えていました。それを平成 27 年に当時の国立市長である佐藤市長がもう一度国立市との児童交流を復活させたいということで平成 30



年から交流が復活しました。交流は児童交流だけではなく、災害があった場合の支援や教職員の交流なども行っています。

また、マタギの地恵体験では国立市から北秋田市に来てもらって鶏の解体を実際に体験してもらうなど命の大切さを学ぶ体験や脱炭素への取組として令和3年度に「森林整備に関する協定を」を締結しています。

特産品の販売という面では、北秋田市産業祭や国立市天下市への出店などを行っています。

双方の広報誌に情報を掲載する事業も行っています。

スポーツ交流の提案もありましたが、北秋田市では市内でスポーツ合宿を行った場合の助成を行っていて、過去には立正大学の剣道部や三井住友海上の陸上部が合宿を行うなどの実績もあります。

提案であったように国立市は学園都市なので音楽を活かした交流へも広めていけるのではないかと感じました。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

皆さんや市長のお話を伺って、両市の特徴を活かした取組が必要ではないかと感じました。青森県では地吹雪体験ツアーというものもあるようですが提案された除雪体験について詳しく教えてください。

### **阿仁中学校（田口椿さん）**

阿仁中学校では毎年ボランティアで高齢者宅の除雪を行っているのですが、自分たちの身体も動かせるし、地域貢献にもつながる取組です。東京では雪が珍しいと思うので実際に雪に触れてもらう体験をしてもらうとよいと思いました。

### **市長**

東京に住んでいる人は雪を見たことがあっても、除雪体験はないと思います。また、ボランティアで除雪を行うという体験は参加者の心にも残るものだと思うのですごくよい提案だと思います。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

スポーツ合宿の提案もありましたが、合宿に来られた方々にも除雪を行ってもらうというのも面白そうです。その他、地域の魅力を活かした交流という面からないでしょうか。

### **合川中学校（庄司暖さん）**

合川のまと火が国立市でも行われているので実際に合川に来てもらって本物のまと火を見てもらいたいです。

### **市長**

旧合川町時代に行っていた児童交流のなかではありました。合川の方々が実際に国立市に行ってまと火のやり方を教えたりということも行っています。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

音楽を通じた交流や学園都市ならではの交流という提案もありましたが、何かありませんか。

### **森吉中学校（奥山美唯菜さん）**

成田為三さんの歴史が飾られている浜辺の歌音楽館ではコンサートを行ったりしているので、国立市の音楽関係者の方々もそこで一緒に演奏してもらったらよいと思います。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

提案でありましたが、音楽関係者にただ来てもらうのではなく北秋田市に来てもらったときに学校で演奏してもらったり、部活動の指導をしてもらったりというのは音楽に限らずできるのではないかと思います。

### **アキテッジ（近藤大介さん）**

国立市は学園都市ということもありますが、オープンキャンパスとは違った純粋に学びを深めるき

かけを掴める場所だと感じています。社会人でも学びなおしがあるのでいろいろな分野の学びの扉が開かれている場所でいろいろな分野を学べるカリキュラムがあれば参加してみたいと思います。北秋田市の若い経営者がそのようなところで学べるだけですがいい体験になると思います。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

交流というと学生などの若い世代のイメージがありますが、学園都市の知見を活かした交流は社会人にとっても非常に意義深いものになると思います。

### **市長**

鉄道を活かした交流という提案がありましたが、JR 国立駅の前には旧国立駅舎を再現した建物が建設されるなど、国立市には鉄道に関して非常に関心のある市民が多いです。内陸線との結びつきということでは鉄道好きの方には大変興味を持っていただけたと思うので鉄道というキーワードをフックにして交流を行えると面白いと思います。

旧国立駅舎は情報発信の場にもなっていて北秋田市のパンフレットなどを置いてもらったりしています。

### **北鷹高校（山田孝翔さん）**

鉄道から見える風景は北秋田市では自然、国立市では建物で真逆のものになるので面白いと思います。

### **鷹巣中学校（今島快さん）**

北秋田市は山や滝とか自然の観光地が多くて、国立市は大学通りの桜とか建物とかがあるので双方の観光地巡りをしてみたいと思います。

### **北鷹高校（木村魁斗さん）**

両市の食材を給食で出すという提案がよいと思いました。いきなりスーパーへ出すというのはハードルが高いので、まずは小中学校で給食として出して学生や先生方によいものだと思ってもらうと広まっていくと思います。

また、成田為三さんの縁を活かして自然だけでなく芸術面での交流を深めるということや学びなおしでの交流というアイデアは素晴らしいと思いました。

### **ファシリテーター（三浦さん）**

以上で2つめのテーマを終了いたします。会場の皆様からご意見等伺いたいと思います。

### **聴衆**

私では考えもつかないような斬新な考えを聞けてとてもびっくりしています。中高生や成人者など年代の異なる方々の考えに触れることができ夢の膨らむような時間でした。今後の北秋田市について一緒に頑張っていこうという気持ちになりました。私は合川出身ですが、まと火について令和3年度にはYouTubeでの配信を行いました。その際に3,000人以上の方々が視聴をしていて、お盆に帰ってこれなかった方々から非常に良かったとの声をいただきました。発信という面ではそのような方法もよいと思いました。

また、娘が国立市の大学に通っていたのですが、入学前に大学の剣道の合宿に参加させていただいた際に国立市議の方から合川町に行ったことがあるという話があったりして非常に感激を受け、交流の深さを感じるとともにこのようにつながりを大事にしないといけないと感じました。

中高生の方々の柔軟な発想が素晴らしいと思いました。特に除雪体験が素晴らしいと思いました。私は北海道出身ですが、地元では沖縄の石垣市と姉妹都市交流を行っていて交流として除雪体験を行ったことがありました。雪が目の前にあることが信じられない方々ばかりだったので最初は非常にテンション

が高かったのですが、いきなりのスキー体験は難しかったので急遽プログラム変更して除雪体験を行うことになりました。この体験から、北秋田市民と国立市民の思っている当たり前は違うということです。私の地元では、田んぼがなかったのでも目の前に田んぼが広がっていて田植えから収穫まで行える環境はそれだけで食育につながっていると思います。

また、学びの観点で大人をターゲットにするということが大事だと思いました。学生は嫌でも勉強できますが、大人になると自ら学ぼうとしないと学ぶことができなくなります。生涯学習の観点からも大人になっても学ぶ、大人を巻き込んでの学びのプログラムがあれば親子で参加することができて交流につながります。若い世代は都会へのあこがれがあるので親子で都会に行って都会ならではの交流プログラムに参加してみるということもできると思います。

国立市との交流事業として是非伊勢堂岱遺跡を組み入れた交流を行ってもらいたいと思います。

#### **ファシリテーター（三浦さん）**

最後に参加された皆さんから一言お願いいたします。

#### **北鷹高校（木村魁斗さん）**

市長への提案として、本日参加された方々のような柔軟な発想を行える人を積極的に登用していただければと思います。豊かな経験に柔軟な発想が加われば最強だと思います。

#### **北鷹高校（山田孝翔さん）**

伊勢堂岱遺跡に感心を持たせるためには直感的に良さを感じる事が大切だと思いました。そこから段階的に遺跡についての詳細を紹介していくとよいと思いました。

国立市との交流では、音楽やスポーツでの交流についてなるほどと思いました。交流があった際には参加したいと思いました。今日のような年代の異なる方々との交流によって意見が広まると思いました。

#### **鷹巣中学校（今島快さん）**

伊勢堂岱遺跡は、遺跡の価値の上手な伝え方を検討するなどから段階的に魅力を伝えていくことが大切だと思いました。

国立市との交流では、両方の市民がまだまだ知らないことがあると思うので興味が持てるような企画が必要だと思いました。

今回のタウンミーティングの内容を学校でも伝えて自分達でもできることを考えながら北秋田市に貢献できるようにしていきたいと思いました。

#### **合川中学校（庄司暖さん）**

タウンミーティングを通して自分が考えつかなかったことを知ることができてとても勉強になりました。この場でも出された提案が実際にできればうれしいです。

#### **森吉中学校（奥山美唯菜さん）**

伊勢堂岱遺跡について、まずは自分達が魅力を伝える前にその魅力を知らない他の人に伝えられないと思いました。

また、私達が当たり前だと思っていることでも国立市の人達からは当たり前でないものがあるということが勉強になりました。

#### **阿仁中学校（田口椿さん）**

北秋田市では地域一斉クリーンアップは行っていますが、提案として地域一斉ブルギングを行ったらよいと思います。今年度から阿仁中学校でも取り組んだものですが地域もきれいになるし、体力の向上にもつながるので是非北秋田市全体で取り組んでもらいたいと思います。

※ブロギングとは、ジョギングしながらゴミ拾いをするもの

## **アキテッジ（近藤大介さん）**

今回のタウンミーティングで2つの気づきがありました。それは、オンラインで簡単に情報発信を行える時代ですがオンラインでは伝えられない体験が重要だと思いました。伊勢堂岱遺跡に来ないと味わえない感動があることに気づかされました。

また、国立市との交流ではオンラインでの交流はハードルが下がってきていますが、実際にその場所に足を運ばないと体験できない部分があると思いました。情報を効果的に発信しながら情報では伝えきれない部分を大切にしていかなければならないと思いました。

情報発信の部分では自分の仕事でも課題だと思うので大事にしていきたいと思いました。

市長への提案として、市役所の職員の方々と一般市民向けに講師を招いてSNSの運用講座を行うのは如何でしょうか。学ぶことで市全体での情報発信力が向上するのではないかと思います。

## **6. 市長感想発表**

### **市長**

タウンミーティングを通して感じたことは、「学びなおし」について参考になりました。大人になったから学ばなくてもよいではなく常に学ぶ姿勢は必要だと思いました。

情報発信という点では、ふるさとまつりのYouTube発信のお話がありましたが、離れていても誰かが注目してくれているということを常に心の中に持っていてもらいたいと思います。

また、情報発信だけではなくて対面で話すことの大切さも気づかされました。

これからの北秋田市の未来を担うのは中高生の皆さんなので地域の方々やいろいろな人達を巻き込んで勉強しながら取り組んでいければと思います。

選挙権が18歳からになったので高校生の方々も自分達にはどんなことができるのかということを考えてもらって常に学ぶという気持ちを持ち続けてもらいたいと思います。

ブロギングというご提案をいただきましたが、市ではチャレンジデーを行っているのでその際に行えないか検討したいと思います。

SNSの運用講座のご提案がありましたが、発信する側だけがわかればよいということではなく、市民の方にわかってもらうようなものでなければなりません。市では出前講座というものがあるので精通している職員を派遣して一緒に勉強していくことができると思います。

本日は貴重なご意見ご提案をいただきましてありがとうございます。

## **7. ファシリテーターまとめ**

### **ファシリテーター（三浦さん）**

皆さんからの貴重なご意見ご提案を伺って本日のタウンミーティングでは足元にある宝物を見つめなおすよい機会になったと思います。

本日はありがとうございました。

## **8. 閉会**

### **司会**

「令和4年度 市長と語ろう！タウンミーティング」を終了いたします。

# 市長と語ろう！タウンミーティング（写真集）







津谷 永光 北秋田市長



ファシリテーター  
三浦 栄一さん



北鷹高校  
木村 魁斗さん



北鷹高校  
山田 孝翔さん



鷹巣中学校  
今島 快さん



合川中学校  
庄司 暖さん



森吉中学校  
奥山 美唯菜さん



阿仁中学校  
田口 椿さん



アキテッジ (株)  
近藤 大介さん